

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第560号（平成26年12月24日発行）

【今週号の主な内容】

■ 《今週の報道発表》

今週の報道発表はございません。

■ 《RPPC事務局からのお知らせ》

★次号561号について

■ 《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 北九州港にバイオマス燃料集配基地を建設
2. 平成30年度に「港湾施設の技術上の基準・同解説」を改訂
3. 国土審議会第6回計画部会を開催
4. 「北海道開発の将来展望に関する有識者懇談会」第4回会合を開催

=====

《事務局からのお知らせ》

★次号561号について

来週水曜日は12月31日ですので配信をお休みします。

次号561号は新春1月7日（水）配信予定です。

来年もよろしくお願いいたします。

【事務局】

=====

1. 北九州港にバイオマス燃料集配基地を建設

北九州港の響灘地区で、大規模な再生可能エネルギー支援施設の立地計画が進んでいる。エネルギー資源開発(株)が、バイオマス燃料集配基地を建設し、平成29年度から供用を開始する方針。北九州市では、低炭素社会の好例として同事業の実現をバックアップしていく考え。

同バイオマス燃料集配基地は、燃料となる未利用木材、農作物残渣等を北米、アジア各地から輸入し、響灘地区のストックヤードに備蓄して全国の発電所へ海上輸送する。日本最大規模の供給基地となる予定で、燃料貯蔵用ヤード7haを整備する。事業費は約30億円、年間最大取扱量は約200万tを予定している。電力固定価格買取制度対象のバイオマス火力発電所だけでなくCO2削減を目指す石炭火力発電所にも供給していく。

【港湾空港タイムス】

-----

2. 平成30年度に「港湾施設の技術上の基準・同解説」を改訂

国土交通省港湾局は港湾施設を建設、改良する際の基準・手引きとなる「港湾施設の技術上の基準・同解説」を平成30年度に改訂する。12月18日に「港湾技術基準のあり方検討委員会（委員長・清宮理早稲田大学理工学術院教授）」の初会合を開いた。老朽化、津波対策な

ど新たな技術的課題や信頼性設計法の課題へ対応するとともに、施設分野別に基準を整備するなど、技術者が使いやすく合理的な設計・施工・維持が可能となるよう大幅な見直しを行う。

現行の技術基準は国際標準（ISO等）との整合性を図るとともに、性能規定化や信頼設計法など新たな考え方を導入し平成19年に策定している。ただ同基準策定後、防災・減災、維持管理、国際競争力の強化、資源・エネルギー等の安定的な輸入の実現など、新たな技術的課題が出てきている。また信頼性設計法についても、高度な設計法である一方で設計自由度が低く、技術者が利用しづらいといった課題も挙がっている。

このため検討委員会では、これら技術的課題の解決、また潜在する技術者のニーズを踏まえて次期技術基準のあり方を検討する。

このうち防災・減災に関する技術的課題への対応では、東日本大震災における知識・教訓を反映した技術基準体系の構築を目指すこととし、▽耐津波設計法の充実、▽耐震設計法の改良、▽偶発作用の考慮方向性、▽粘り強い構造の考え方、等を基準に反映する。

【港湾空港タイムス】

3. 国土審議会第6回計画部会を開催

国土交通省は12月16日、新たな国土形成計画（全国計画）の策定に向け、「国土審議会計画部会（部会長・奥野信宏中京大学総合政策学部教授）」の第6回会合を開催した。中間整理（案）のとりまとめを行うとともに、概ね10カ年を期間とする国土の基本構想と同構想実現のための方向性を示した。

港湾関係では、国際コンテナ・バルク戦略港湾の機能強化、クルーズ船の寄港増や大型化に対応した旅客船ターミナルの機能強化等といった具体的な方向性を提示している。平成27年2月に中間とりまとめを行い、同年夏に最終報告をまとめ、閣議決定する予定。

【港湾空港タイムス】

4. 「北海道開発の将来展望に関する有識者懇談会」第4回会合を開催

国土交通省北海道局は12月12日、中長期的（おおむね2050年頃）に目指すべき北海道の将来像や、その実現に向けた戦略を検討する「北海道開発の将来展望に関する有識者懇談会（座長・田村亨北海道大学大学院教授）」の第4回会合を開催した。「北海道開発の将来展望に関するとりまとめ（案）」を提示し審議した。

将来像では、北日本最大の広域物流拠点である苫小牧港などの海上輸送ネットワークを活用することにより、アジアやロシアなど諸外国との物流が拡大し、道央圏等における産業集積の進捗、等を挙げている。

【港湾空港タイムス】

#####  
発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司 新日鐵住金（株）

部会員：山崎 和宣 五洋建設（株）

堀江 良彰 東京都

加賀谷 聡一（株）酒田港リサイクル産業センター

紫牟田 和隆 光和精鉱（株）

新谷 聡 りんかい日産建設（株）

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：本野、井手、榎並 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc\_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####